

## 4月5日のJR神戸線における車両確認の原因と対策について

2023年4月5日、JR神戸線 灘駅～三ノ宮駅間で車両の確認により列車の遅れを発生させた事象について、原因が判明しましたので対策と合わせてお知らせします。

ご利用のお客様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

### 1 発生日時

2023年4月5日（水）21時05分頃

### 2 発生場所

JR神戸線（東海道本線）灘駅 ～ 三ノ宮駅間

### 3 列車名

下り新快速電車 12両編成

長浜駅（18時57分）発 姫路駅（21時49分）行、ご乗車のお客様：約800名

### 4 概況

21時05分頃、当該電車の運転士は、灘駅～三ノ宮駅間を走行中に「車両挙動監視装置（揺れを検知した際に緊急停止させる装置）が動作し停車した」と大阪指令所に連絡しました。

運転士が車両と線路を点検し、運転に支障がないことを確認できたため、22時12分に運転を再開しました。

※ご乗車のお客様にお怪我はありません。

### 5 列車影響

<運休>なし

<遅れ>当該電車が72分遅れたのを最大に、計58本（上り20本、下り38本）に

72分～5分の遅れ

影響人員：約21,000人

### 6 原因

車両挙動監視装置が衝撃等の外的要因により誤動作したためです。

### 7 対策

車両挙動監視装置の検知回路を変更しました。